

令和3年度補助事業の概要 (公益財団法人 日本海法会)

海法に関する調査研究事業

日本海法会は、万国海法会の会員である国内海法会として、万国海法会等の国際機関や各国海法会と連携してその目的の遂行に当たっている。

本年は、海法をめぐる国内外の最新動向、海法の理論と実務を探求し、その成果を海法会誌を通して発表するとともに、オンライン形式により開催された万国海法会 2021年総会、国際作業部会及び常設委員会に出席した。



○特集

- ・令和3年度日本海法学会ミニシンポジウム
テーマ：コロナ禍と海事法

○論説

- ・CMI 共同海損ガイドラインの改訂について
- ・裁判上の船舶の売買の承認に関する条約
- ・自動運航船をめぐる法的諸問題

○報告

- ・万国海法会2021年総会報告

万国海法会2021年総会

○開催日：2021年9月30日

○形式：オンライン

○議題等

・財務・会員関係

・今後の国際会議等

東京国際会議を2025年に延期することが承認された。

・国際作業部会

海賊・海上暴力、船員の公正取り扱い、船舶競売の承認等につき議論が行われた。

・常設委員会

海上保険、共同海損、海上物品運送等の各委員会で議論が行われた。